

卒業に必要な科目と学習・教育到達目標との対応（理工学部生用）

科目名	単位数	選択/必修	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3	F-1	F-2
初年次ゼミ「システムデザイン工学」	2	必修			◎								○			
主題別科目	12	選択				○				◎						
国際言語科目	6	選択						○						◎		
スポーツ文化科目	2	選択								○						
基礎線形代数I	1	必修						○	◎							
基礎線形代数II	1	必修						○	◎							
基礎微分積分学I	1	必修						○	◎							
基礎微分積分学II	1	必修						○	◎							
基礎線形代数III	1	必修						○	◎							
基礎線形代数IV	1	必修						○	◎							
基礎微分積分学III	1	必修						○	◎							
基礎微分積分学IV	1	必修						○	◎							
多変数微分積分学I	1	必修						○	◎							
多変数微分積分学II	1	必修						○	◎							
基礎力学I	1	必修						○	◎							
基礎力学II	1	必修						○	◎							
基礎電磁気学I	1	必修						○	◎							
基礎電磁気学II	1	必修						○	◎							
基礎物理学実験	1	必修							○							◎
情報処理の技法	2	必修									◎	○				
都市システム計画	2	必修	◎	○												
構造力学Ⅰ	2	必修	◎					○								
構造力学Ⅱ	2	必修	◎	○												
構造力学演習	1	必修	○					◎								
建設材料学Ⅰ	1	必修	◎					○								
建設材料学Ⅱ	1	必修	◎					○								
建設材料学Ⅲ	1	必修		◎				○								
建設材料学Ⅳ	1	必修		◎				○								
コンクリート構造工学Ⅰ	2	必修	◎					○								
コンクリート工学演習	1	必修	○					◎								
土質工学	2	必修	◎						○							
土質工学演習	1	必修	○					◎								
地盤工学	2	必修		◎					○							
地盤工学演習	1	必修		○				◎								
水理学Ⅰ	2	必修	◎			○										
水理学Ⅱ	2	必修	◎			○										
環境水理学	2	必修	◎	○												
水理学演習	1	必修	○					◎								
測量学	2	必修	◎								○					
測量実習	2	必修	◎								○					
土木環境工学実験	1	必修	○									◎				
土木環境工学特別講義	1	必修														
創造工房実習	1	必修			◎							○				
外国文献講読	1	必修										◎		○		
研究プロポーザル	2	必修											◎		○	
卒業課題研究	8	必修			○		○				○	◎			◎	◎
土木環境工学セミナーⅠ	1	必修		◎		○										
土木環境工学セミナーⅡ	1	必修		◎		○										
土木計画数理	2	必修	◎	○												
システムデザイン工学概論	2	必修	○							○						
Introduction into Design Engineering	2	必修	○											○		
交通施設工学	2	必修		◎	○											
技術者倫理	1	必修					◎									○
交通システム計画	2	必修		◎	○											
秋田の環境と資源	1	必修				◎				○						
単位数合計（達成基準）	98		◎24○9	◎10○9	◎3○12	◎1○18	◎1○8	◎5○28	◎14○5	◎12○5	◎2○12	◎10○3	◎2○2	◎6○3	◎8○2	◎9○1
科目名	単位数	選択/必修	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3	F-1	F-2

「選択/必修」欄で「選択」となっている科目は、いくつかの選択科目の中から、単位数に示される単位ぶんを修得していることが卒業に必要である。
 ここに示したすべての科目を履修したことによって、学習・教育到達目標が達成されたと判定する。
 なお、卒業のためには、更に26単位ぶんを選択科目から履修することが必要である。